

# 令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

## 事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 鹿児島県 】

学校名【 鹿児島県立鶴翔高等学校 】

1 実践テーマ	①・Ⅱ・④・Ⅳ・⑤（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	1年生 89名 2年生 82名 (計270名) 3年生 99名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名(体育(体育理論)・スポーツⅡ(球技)) ② 行事名( ) ③ その他(オリンピックによる講演会)  (2) 地域における活動 ① イベント名( ) ② その他( )
4 目標 (ねらい)	<p>・オリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関して学習を深めたり、パラスポーツを体験したりすることで、スポーツに対する興味関心や、生涯にわたってスポーツに親しむ資質を育てる。</p> <p>・オリンピックの講演を通じ、その理念や携わる人々(選手、サポート)の思いなどについて共感的に考え、人々の多様な在り方を相互に認め合える、インクルーシブな社会の形成に向けて、役割を果たすことができるようにする。</p>

5 取組内容

(1) 事前学習①

オリンピック、パラリンピックの意義や歴史、それに関連したものについて、体育理論の授業における学習。

(2) 事前学習②

スポーツ系列の生徒たちのスポーツⅡにおけるシッティングバレーボールの体験学習



(3) オリンピアンによる講演と実技体験

オリンピック（元全日本バレーボール選手）の迫田さおりさんによる講演「オリンピックから鶴翔生へのメッセージ」と実技体験。



(4) 事後学習

講演会終了後の感想文記入。アンケートの実施。

6 主な成果

- オリンピック、パラリンピックについて興味を深め、シッティングバレーボールに触れることで、オリンピック、パラリンピックについての意義や競技のルール等についても知識を深めることができた。
- オリンピアンのお話を聞き、「エースだからといって、いろんなことを一人で背負い込む必要はないと思う。得点することももちろん大切だけれど、一生懸命頑張っただけでベストを尽くして皆さんから信頼される選手も立派なエースだと、私は思います」という言葉が印象に残ったようだった。

<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 体育理論やスポーツⅡにおいて事前学習を実施することで、オリンピック、パラリンピック競技の素晴らしさや楽しさ、難しさを感じさせ、講演会へとつなげた。</li> <li>• 3年後行われる「燃ゆる感動かごしま国体」へ向けて、スポーツに対する興味、関心を向上させる契機とした。</li> </ul>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 活動の充実、発展には全職員がオリンピックパラリンピック教育について共通理解を図る機会を設け、継続的な取り組みができるようにする必要がある。</li> <li>• 講演会における講師の選定に当たっては、学校からの支援があり、今年度オリンピックに来ていただけた。しかし、費用や時期的な問題を考えると継続的な実施は難しいと考える。</li> </ul>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オリンピックの開催に合わせて、生徒たちにオリンピックパラリンピック種目を体験させ、さらなるスポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成を行う。オリンピックパラリンピック教育を継続していくようにしたい。</li> </ul>